

長野県がん検診検討委員会の役割

R4.11.24

長野県健康福祉部 保健・疾病対策課

県のがん対策にかかると会議

2

長野県がん対策推進協議会 ・がん対策の推進



長野県がん診療連携拠点病院整備検討委員会

- 県・地域がん診療連携拠点病院等の機能評価



長野県がん検診検討委員会

- 市町村が実施するがん検診の精度管理
- がん検診受診率の向上



長野県がん登録事業推進委員会

- がん登録事業の推進

がん検診検討委員会の役割

3

生活習慣病検診等管理指導協議会(がん部会)の位置づけ

指針	日付	
健康診査管理指導等事業実施のための指針	平成20年3月	都道府県は、がん、心臓病等の生活習慣病の動向を把握し、市町村、医療保険者及び検診機関に対し、検診の実施方法や精度管理の在り方等について専門的な見地から適切な指導を行うために、生活習慣病等管理指導協議会を設置・運営するものである。 生活習慣病検診等管理指導協議会は、循環器疾患等部会、胃がん部会、子宮がん部会、肺がん部会、乳がん部会、大腸がん部会(中略)で構成する。
がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針	平成20年3月	生活習慣病検診等管理指導協議会の各がん部会において、(中略)がん検診の評価、指導等が実施されていること。

◆ 市町村が実施するがん検診の精度管理

- ①2種類の精度管理指標を確認・評価
↳チェックリスト、プロセス指標
- ②フィードバックのためのアドバイスを頂く

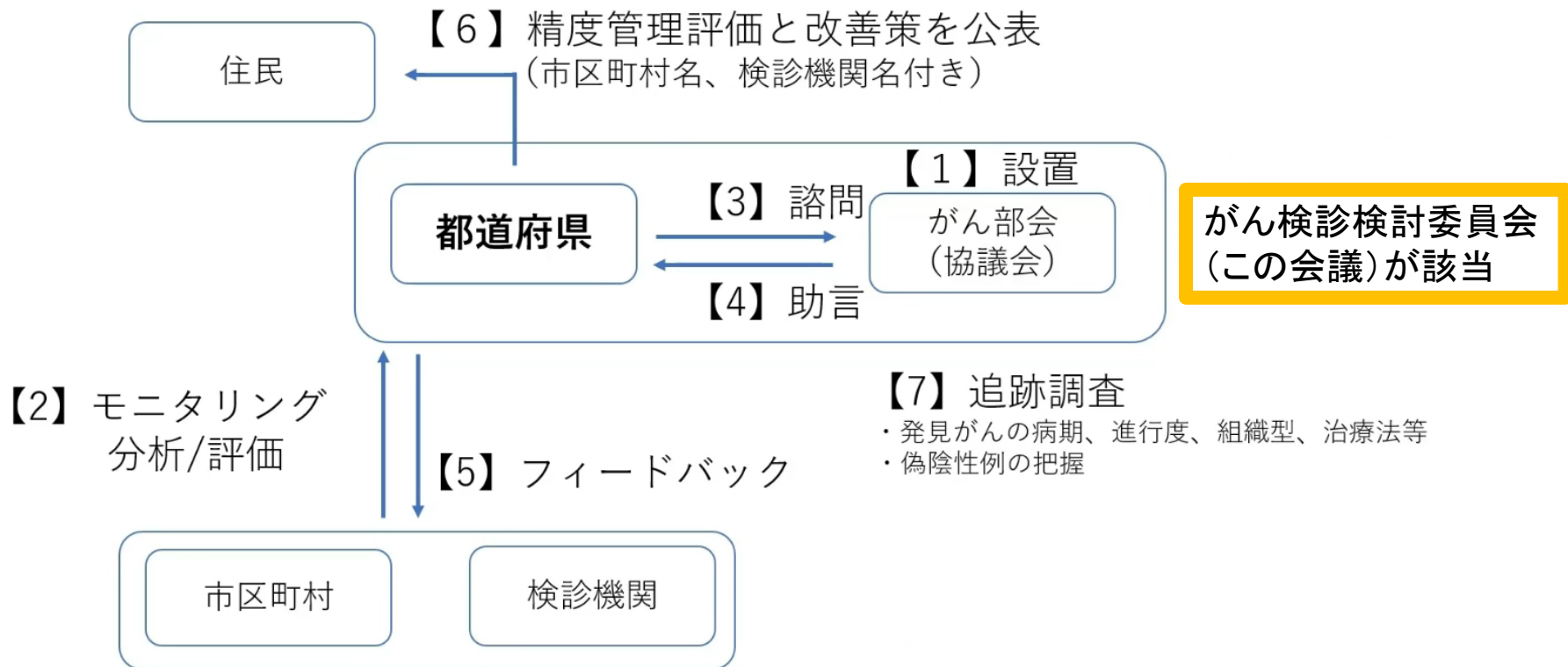
◆ がん検診受診率の向上

- ①県の取組にアドバイスを頂く
- ②市町村の取組にアドバイスを頂く

都道府県による精度管理の流れ

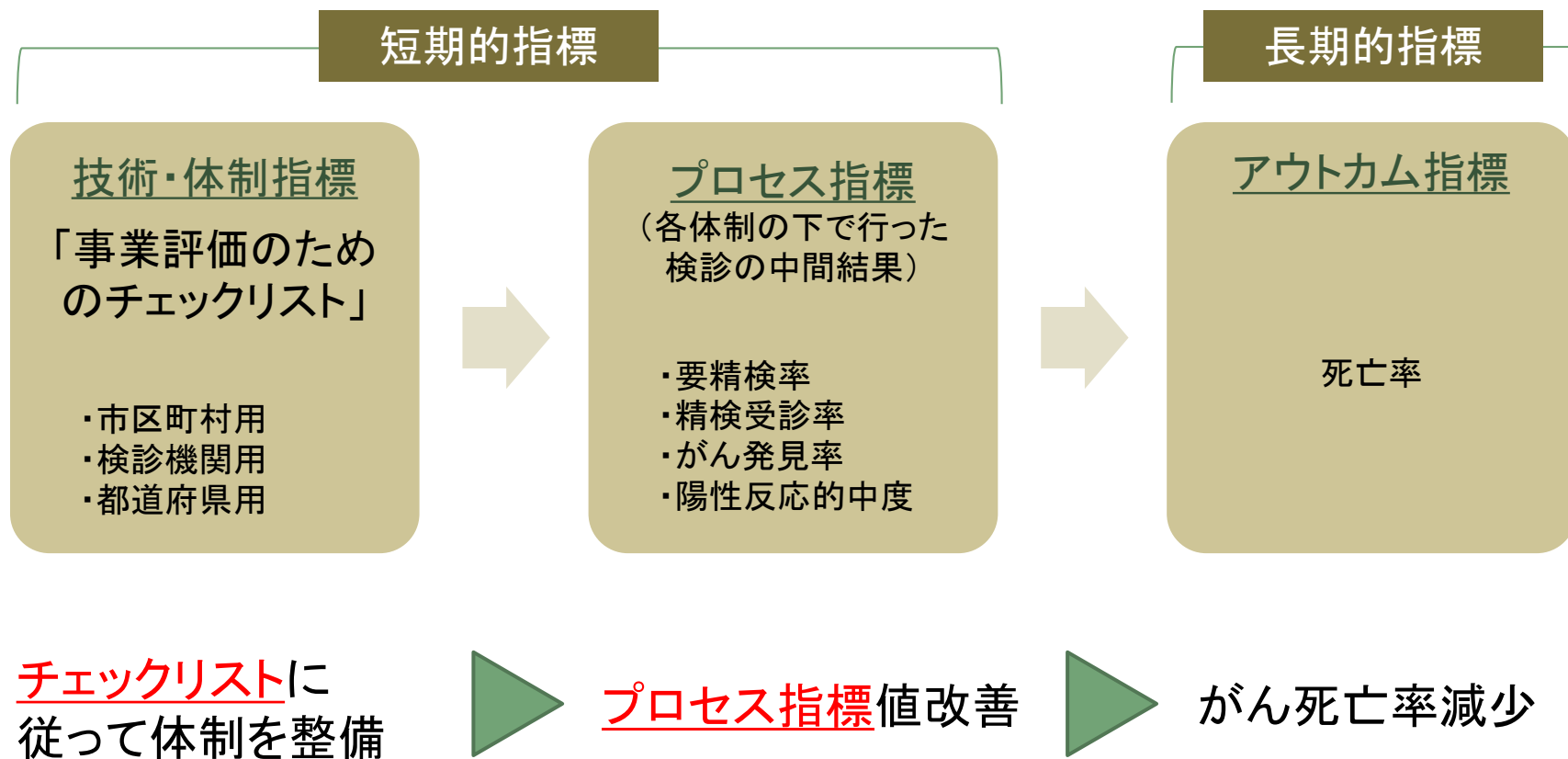
4

都道府県による精度管理の流れ



精度管理の指標

5



がん検診受診率

6

現在、日本で公表されている受診率は2種類

	国民生活基礎調査 (長野県、2019)	地域保健・健康増進 事業報告 ※国保被保険者 (長野県、2019)
胃がん(50~69歳、隔年)	55.2%(全国9位)	9.3%
大腸がん(40~69歳)	48.3%(全国11位)	13.7%
肺がん(40~69歳)	54.7%(全国17位)	7.1%
乳がん(40~69歳、隔年)	53.1%(全国5位)	18.9%
子宮頸がん(20~69歳、隔年)	47.4%(全国9位)	14.9%

(3年ごとに公表)

(毎年公表)

どちらの受診率にも問題点があるが、
都道府県・市町村間の比較のため活用

受診率における問題点

7

国民生活基礎調査

= ① + ② + ③

- ・アンケートによるため信頼性が無い
- ・指針外の検査法も対象
- ・診療での検査が混在(回答者の誤解)

① 住民検診

② 職域検診

③ それ以外
(個人の自主的な検診等)

地域保健・健康増進事業報告 = ①

市町村検診の受診者
対象年齢人口

→ 分母を市町村検診しか
受けられない人の人数とすべき
であるが、求められない

保険者別に
分けると...

国保
(県民の23%)

協会けんぽ
(県民の42%)

その他保険者
(県民の35%)

県民の77%(約89万人弱)について、
データが把握できない。